

## 2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陽百貨店  
 コード番号 8257 URL <http://www.sanyo-dp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 三浦 修一 TEL 079-223-1231  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	2,641	△47.4	△120	—	△94	—	△228	—
2020年2月期第1四半期	5,018	4.2	112	66.4	132	53.9	91	60.7

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 △233百万円(—%) 2020年2月期第1四半期 89百万円(55.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△284.47	—
2020年2月期第1四半期	113.72	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	12,151	2,131	17.5
2020年2月期	12,865	2,365	18.4

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 2,131百万円 2020年2月期 2,365百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから引き続き未定としております。なお、業績予想の公表が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） , 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ①期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ②期末自己株式数
- ③期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期1Q	810,000株	2020年2月期	810,000株
2021年2月期1Q	7,732株	2020年2月期	7,705株
2021年2月期1Q	802,268株	2020年2月期1Q	802,314株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年3月1日~2020年5月31日)における国内経済は、全世界に拡大する新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に外出制限や営業・生産活動の停止措置が行われたことで経済活動が抑制されるなど、景気は極めて厳しい深刻な状況で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、2019年10月の消費税増税による消費の急激な落ち込みに加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、政府から発出された緊急事態宣言による外出・営業自粛要請を踏まえ、臨時休業や営業時間の短縮、集客催事イベント中止などにより、来店客数が大幅に減少いたしました。また、大都市圏の店舗においては、業績を下支えしていたインバウンド購買が、海外からの渡航者の入国制限により、過去に類を見ない減少率を記録するなど、全国的に前年実績を大幅に下回る厳しい結果となりました。

このような状況の中、当社グループは、2020年度からの新中期経営計画の基本方針である「外販力増強による顧客獲得策の推進」、「店舗魅力向上のための商品・催事開拓」、「顧客満足度の向上策の実行と徹底強化」に基づき、従業員全員で各種施策に取り組み、地域のお客さまから支持される店づくりを推進してまいりました。

営業面では、食料品売場に、店内の専用厨房で季節感あふれる出来立て惣菜を提供する老舗精肉店 柿安本店の惣菜専門店「柿安ダイニング」や、安心・安全の旬の素材を使用したジャムやドレッシングなどの食品ギフト専門店「セゾンファクトリー」を新たに導入するなど、店舗の魅力向上に注力してまいりました。催し会場につきましては、姫路初開催となった「十五代 酒井田柿右衛門展」などの美術催事や、例年好評を博している「優貴展」などの宝飾催事の開催により、集客や売上の確保に努めました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、当社は、2020年4月8日から2020年5月15日の期間、地階食料品売場を除く全ての売場を臨時休業し、また、「北海道物産展」をはじめとする人気催事を中止するなど、かつてない厳しい商況となりました。

経費面におきましては、臨時休業等に伴う大幅な売上の減少を受けて、全ての経費項目の抜本的な見直しを行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,641百万円(前年同期比47.4%減)と大幅な減収を余儀なくされ、それに伴い、営業損失は120百万円(前年同期営業利益112百万円)、経常損失は94百万円(前年同期経常利益132百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は228百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益91百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ713百万円減少し、12,151百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少166百万円や現金及び預金の減少496百万円などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ480百万円減少し、10,019百万円となりました。これは主に、借入金の増加495百万円、支払手形及び買掛金の減少867百万円や未払法人税等の減少71百万円などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ233百万円減少し、2,131百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少228百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響については極めて不透明であり、現時点では通期業績予想値を合理的に算定することが困難な状況であります。このような状況から、2020年5月13日付で公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、引き続き未定とし、今後の状況を踏まえ、業績予想の公表が可能となった段階で速やかに開示させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,299,698	802,712
受取手形及び売掛金	716,250	549,461
有価証券	701,026	700,521
商品	1,068,453	1,117,409
貯蔵品	8,958	11,313
その他	186,227	147,052
貸倒引当金	△590	△450
流動資産合計	3,980,024	3,328,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,175,013	3,145,023
土地	4,742,826	4,742,826
その他(純額)	161,607	151,545
有形固定資産合計	8,079,446	8,039,395
無形固定資産	127,428	127,157
投資その他の資産		
投資有価証券	128,577	119,539
繰延税金資産	76,102	62,444
差入保証金	423,240	426,135
その他	65,723	64,046
貸倒引当金	△14,886	△14,837
投資その他の資産合計	678,756	657,328
固定資産合計	8,885,632	8,823,881
資産合計	12,865,656	12,151,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,819,428	952,280
短期借入金	1,620,000	2,277,500
未払法人税等	79,020	7,553
前受金	2,462,349	2,614,405
商品券	1,114,805	1,091,821
賞与引当金	18,524	14,100
役員賞与引当金	4,320	—
商品券回収損引当金	225,500	232,900
その他	540,818	381,953
流動負債合計	7,884,766	7,572,514
固定負債		
長期借入金	2,222,500	2,060,000
退職給付に係る負債	329,593	326,511
その他	63,661	60,907
固定負債合計	2,615,754	2,447,418
負債合計	10,500,521	10,019,932

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,000	405,000
資本剰余金	7,554	7,554
利益剰余金	2,015,863	1,787,645
自己株式	△16,447	△16,517
株主資本合計	2,411,971	2,183,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,539	1,575
退職給付に係る調整累計額	△56,376	△53,290
その他の包括利益累計額合計	△46,836	△51,714
純資産合計	2,365,134	2,131,968
負債純資産合計	12,865,656	12,151,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	5,018,090	2,641,767
売上原価	3,960,546	2,093,714
売上総利益	1,057,544	548,053
販売費及び一般管理費	945,220	668,385
営業利益又は営業損失(△)	112,323	△120,332
営業外収益		
受取利息	99	97
受取配当金	6	7
受取家賃	807	820
債務勘定整理益	30,851	30,674
その他	15,611	15,913
営業外収益合計	47,374	47,513
営業外費用		
支払利息	3,452	2,482
商品券回収損引当金繰入額	24,150	19,528
その他	10	39
営業外費用合計	27,614	22,050
経常利益又は経常損失(△)	132,084	△94,869
特別損失		
固定資産除却損	3,412	2,972
臨時休業等損失	—	111,036
特別損失合計	3,412	114,008
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128,672	△208,877
法人税等	37,432	19,340
四半期純利益又は四半期純損失(△)	91,239	△228,218
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	91,239	△228,218

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	91,239	△228,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,058	△7,963
退職給付に係る調整額	2,130	3,086
その他の包括利益合計	△1,927	△4,877
四半期包括利益	89,311	△233,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,311	△233,095
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、政府の緊急事態宣言や県の休業要請を踏まえ、お客さま並びに従業員の安全確保、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、食料品売場を除き店舗の臨時休業をいたしておりました。

緊急事態宣言が全国的に解除された後も、外出自粛等の影響は当面継続するものと思われませんが、当該感染症の影響が当連結会計年度末まで続くものと仮定し、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。